

2018 年 基礎から学ぶ空間情報学講習会 開催報告

一般社団法人 日本写真測量学会 関西支部では、平成 30 年 8 月 3 日（金）に大阪府立大学 I-site なんば（大阪市浪速区）を会場とし、「基礎から学ぶ空間情報学講習会」を、25 名の参加者を集めて開催しました。

本支部では、空間情報の計測から活用までを学ぶことを目的とした講習会を、2013 年より年 1 回の頻度で継続的に開催してまいりました。本講習会は、「デジタル写真測量」・「衛星リモートセンシング」・「レーザ計測」・「地理情報システム(GIS)」の基礎から中級までを包括的に学べるもので、1 年目(2013 年)にそれらの基礎編を、2 年目および 3 年目(2014 および 2015 年)に 2 つの分野の基礎から中級編を実施してきました。2 回目となる 2016 年は、あらためて 4 つの分野の基礎編を開催し、昨年は、写真測量と衛星リモートセンシングの基礎～中級編の講習会を開催しました。

今年の講習会は、「GIS」と「レーザ計測」の基礎～中級編を実施しました。午前の部は、空間情報学で使われる座標系、空間情報の表現と解析、およびレーザ計測の原理とデータ取得について、午後の部は、レーザ点群生成と空間情報としての活用、および空間情報の活用技術について説明しました。そして、講習会のとりまとめとして質疑応答を行い、参加者から挙げられた質問を一つ一つ解説しました。最後に閉会のあいさつでは、データ生成や GIS ソフトの作業効率化により解析操作が簡素化・ブラックボックス化になりつつある現在では、基礎技術や基本原理を理解することが重要なことを、本講義を通して学んでほしいと述べて講習会を締めくくりました。

本講習会の終りに、測量系 CPD 協議会において認定された学習プログラムの参加証が配付されました。

また、本講習会では、参加者の要望や講義内容・運営に対する改善点を明らかにし、次回以降の講習会に活かすことを目的にアンケート調査を実施しました。皆さまから寄せられたご意見は、次回以降の講習会の企画に役立たせていただきます。ご協力いただきました参加者の皆様には、この場を借りて感謝申し上げます。詳しいアンケート結果や感想は、寄せられた原文のまま以下の URL に公開しております。ぜひご覧ください。

<http://www.jsprs-w.org/training.php>

最後になりますが、本講習会は、一般社団法人 地理情報システム学会 関西支部の後援により開催されたものです。ご協力いただきました皆様には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



写真 1 講習会風景



写真 2 メモと取る参加者



写真 3 質疑応答